

令和8年度入学者選抜前期選抜募集要項

福島県立あぶくま柏鵬高等学校
(以下、本校という)

福島県立船引高等学校 (事務取扱校)
〒963-4398 田村市船引町船引字石崎15番地の3
電話 0247-82-1511

福島県立小野高等学校
〒963-3401 田村郡小野町大字小野新町字宿ノ後63
電話 0247-72-3171

1 アドミッション・ポリシー

あぶくま柏鵬高校では、校訓「自律」「明朗闊達」「共創」のもと、次のような生徒を求めています。

- 本校で学ぶ意欲があり、多様な他者との関わりの中で、自らの成長に向けて主体的に取り組む生徒
- 生徒会活動や部活動、ボランティア活動等に積極的に取り組む生徒
- 地域課題探究学習に積極的に取り組み、将来にわたって社会や地域に貢献する意欲のある生徒

2 実施学科及び募集定員

課程	学科名	募集定員	特色選抜 募集定員枠	一般選抜募集定員
全日制	総合学科	160名	40%	募集定員から、特色選抜において合格と判定された者の数を除いた数とする。

3 通学区域

「福島県立高等学校の通学区域に関する規則」により、県下一円とする。

4 出願資格

次の(1)の条件を満たす者とし、特色選抜への出願資格については、(1)に加えて(2)の条件も満たす者とする。

(1) 次の各号のいずれかに該当する者

- ① 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を卒業又は修了した者、あるいは令和8年3月卒業見込又は修了見込の者（以下「卒業者及び卒業見込の者」という。）
 - ② 中学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者
- (2) 本校が示す特色選抜における「志願してほしい生徒像」を踏まえ、本校を自ら志願する動機・理由が明白かつ適切である者

5 志願してほしい生徒像

本校では、「学力の育成」「人間性の育成」「健康・体力の育成」「社会性の育成」を教育目標として、学習活動や生徒会活動、部活動、ボランティア活動等をとおして、「たくましく自分の人生を切り拓く生徒」「多様な他者と対話し協働できる生徒」「社会や地域を創造することができる生徒」の育成を目指している。このため、特色選抜においては、次のような生徒を求めている。

< A型（スポーツ活動）>

中学時代、部活動や地域のクラブ活動等において、各種大会に登録選手として出場した者またはリーダーシップを発揮してきた者で、部活動を通して地域社会や地域スポーツ振興に貢献

する意欲を持ち、本校入学後に所属する部活動においても3年間意欲的かつ積極的に部活動に参加する決意のある者。

＜A型において指定する部活動＞

野球部（男）、陸上競技部（男女）、バスケットボール部（男女）、サッカー部（男）、ソフトテニス部（男女）、卓球部（男女）、バドミントン部（男女）、剣道部（男女）

＜B型（文化活動）＞

中学時代、部活動や地域のクラブ活動等において、各種大会やコンクールに出場した者またはリーダーシップを発揮してきた者で、部活動を通して地域社会や地域文化振興に貢献する意欲を持ち、本校入学後に所属する部活動においても3年間意欲的かつ積極的に部活動に参加する決意のある者。

＜B型において指定する部活動＞

吹奏楽部、美術部、よきこい部、ドローン科学探究部、日本文化部（茶道、華道）

＜C型（地域貢献）＞

中学時代、生徒会活動やボランティア活動等をとおしてリーダーシップを養う等、自らの資質や能力の向上に取り組んできた者で、本校入学後も他の生徒の模範になるよう努力するとともに、生徒会活動、ボランティア活動、地域課題探究学習等に積極的かつ継続的に活動する決意のある者。

6 併願の取扱い

志願者は、特色選抜と一般選抜のいずれか又は両方に出願することができる。

7 WEB出願システムの利用

「令和8年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」に定めるところにより、出願手続等には、福島県立学校入学者選抜WEB出願システム（以下「WEB出願システム」という。）を利用する。

WEB出願システムによる手続等の詳細は、別に公表するWEB出願システム志願者用マニュアル等による。

なお、県外から志願する者及び県内において学区を越えて志願する者、中学校卒業者及び卒業見込の者以外の志願者は、「15 出願資格申請」（4ページ）により、本校の開設事務取扱者である船引高等学校長（以下、本校事務取扱者という。）に出願資格を有することの承認を得て、志願者基本情報登録を完了させた後に、出願手続を行う。

8 出願に必要な書類

(1) 中学校卒業者及び卒業見込の者

① 令和8年度福島県立高等学校入学志願に関する調査書（以下「調査書」という。様式1号）

ただし、令和2年3月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する場合がある。

② 特色選抜志願理由書（本校所定の様式）

ただし、一般選抜のみに出願する志願者については不要とする。

(2) 上記(1)以外の者

① 特色選抜志願理由書（上記(1)②に同じ）

② 健康診断書（令和8年1月以降に医師の診断を受けたもの）（様式3号）

ただし、文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者については、健康診断書の提出を免除する。

③ 履修証明書、学習成績証明書

ただし、やむを得ない事情がある場合は、それに代わるもの。

なお、外国における最終学校の履修証明書、学習成績証明書等とする場合は、日本語又は英語によるものとする。

9 出願手続

出願手続については「令和8年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」に定めるところに

よる。

(1) 中学校卒業者及び卒業見込の者

志願者の在籍（出身）中学校長（以下「中学校長」という。）を通して、本校事務取扱者に出願する。

① 志願者は、WEB出願システムに志願情報を登録の上、WEB出願システムを介して入学検定料（2,200円）を納付し、中学校長に出願を申請する。

なお、納付した入学検定料は返還しない。

【申請期間】

令和8年1月26日(月)午前9時から令和8年2月5日(木)正午まで

② 中学校長は、WEB出願システムにおいて志願情報に誤りがないこと、出願資格を満たしていること及び必要額の入学検定料を納付していることを確認の上、出願を承認する。

【中学校承認期間】

令和8年2月2日(月)午前9時から令和8年2月5日(木)午後4時まで

③ 中学校長は、特色選抜志願理由書等、書面による提出が必要な書類がある場合、提出票（様式5号）を添付し、出願受付期間内に、持参又は送付により本校事務取扱者に提出する。

なお、調査書については「11 調査書提出」（3ページ）に定めるところにより提出する。

【出願受付期間】

令和8年2月2日(月)午前9時から令和8年2月6日(金)正午まで

(2) 上記(1)以外の者

上記(1)に準じ、志願者が直接、出願手続を行う。

(3) 隣接県の隣接学区内からの出願については、別に隣接県教育委員会と福島県教育委員会が相互に定める入学志願者の取扱いに関する協定により、本校事務取扱者が処理する。

なお、出願の際に、他都道府県の公立高等学校に出願しないことを証明する書類（様式4号）を提出すること。

(4) 本校事務取扱者は、次の各号のいずれかに該当すると認めた場合は、出願の受理を取り消す場合がある。

① 志願情報に虚偽があるとき

② 所定の手続を経ないで、他通学区域から出願したとき

○ 持参及び送付による書類の提出方法について

（本要項において、特に断りがない限り、以下の方法により書類を提出する。）

【持参の場合】受付時間は、午前9時から正午まで及び午後1時から午後4時までとする。

ただし、最終日はそれぞれの受付期間の終了時刻までとし、土曜日、日曜日、祝日及び振替休日を除く。

【送付の場合】送付の記録が残る簡易書留等とし、それぞれの提出期間最終日の指定された時間までに必着とする。

宛先 福島県立船引高等学校長（あぶくま柏鵬高等学校開設事務取扱者）

住所 〒963-4398

福島県田村市船引町船引字石崎15番地の3

10 出願先変更

出願先変更については「令和8年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」に定めるところによる。

【出願先変更受付期間】

令和8年2月9日(月)午前9時から令和8年2月13日(金)正午まで

11 調査書提出

中学校長は、調査書提出期間内に、提出票（様式5号）を添付し、持参又は送付により調査書を本校事務取扱者に提出する。

【調査書提出期間】

令和8年2月16日(月)午前9時から令和8年2月17日(火)午後4時まで

12 受験票の印刷

志願者又は中学校は、令和8年2月18日(水)午前9時以降に、WEB出願システムから受験票を印刷する。

13 出願取消

出願取消については「令和8年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」に定めるところによる。

なお、志願者が検査当日以降に出願取消を申し出た場合、中学校長は、速やかに本校事務取扱者に連絡をした後に、手続を始めること。

【出願取消期間】

令和8年2月9日(月)午前9時から令和8年3月13日(金)午前9時まで

14 自己申告書の提出

本校事務取扱者に申し出ておいた方がよいと考える事情がある志願者については、本人の希望により、出願に際して本校事務取扱者に自己申告書(様式7号)を提出することができる。

なお、志願者の保護者は必要に応じて補足事項を記入してもよい。

提出及び受領は、次の方法により行う。

(1) 志願者は、自己申告書に必要事項を記入し、巻封の上、本校事務取扱者あて親送とし、持参又は送付する。

ただし、送付の場合は提出期間最終日の消印を有効とし、志願者の住所、氏名を記入し、必要額の切手を貼付した返信用封筒(定形)を同封する。

【自己申告書提出期間】

令和8年2月16日(月)午前9時から令和8年2月18日(水)午後4時まで

(2) 自己申告書の提出があった場合、本校事務取扱者は、自己申告書受領書(様式8号)を交付する。

15 出願資格申請

出願資格申請については「令和8年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」に定めるところによる。

なお、中学校長又は志願者は、手続を始める前に本校事務取扱者に連絡をすること。

【申請期間】

令和7年11月17日(月)午前9時から令和7年12月26日(金)午後4時まで

及び令和8年1月5日(月)午前9時から令和8年1月30日(金)午後4時まで

16 選抜方法・選抜資料

(1) 特色選抜

特色選抜志願理由書、調査書の審査結果、学力検査の成績及び特色選抜に係る面接(以下「特色面接」という。)の結果を資料とするとともに、さらに特色検査の結果を併せて資料として選抜を行う。

ただし、調査書の「出欠の記録」は選抜資料としない。

① 学力検査

A型・B型・C型とともに、5教科とする。傾斜配点は実施せず、学力検査の満点は250点とする。

② 特色選抜志願理由書

A型・B型・C型とともに、本校を志願する動機や理由、本校が提示した「志願してほしい生徒像」の志願する型の該当項目に対する具体的な活動内容や実績、本校で特に取り組みたい活動や学びたいこと、将来への抱負を記入する。

③ 調査書

A型・B型・C型とともに、「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍することとし、195点満点とする。「特別活動等の記録」「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。

部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。

④ 特色面接

A型・B型・C型とともに、個人面接を実施する。志望の動機や将来の進路、志願する型の該当項目に対する自分の活動の実績や高校生活における目的意識などをみる。

面接については、段階評価する。

⑤ 特色検査

A型については、実技試験を実施する。

B型については、パーソナルプレゼンテーションを実施する。

C型については、意見発表を実施する。

実技試験、パーソナルプレゼンテーション及び意見発表については点数化し、100点満点とする。

【A型（スポーツ活動）】

○ 全ての部活動において共通して持参するもの

運動着、体育館シューズ又は各競技の室内用シューズ

○ 入部を希望する部活動に応じて持参するもの

入部を希望する部活動	持 参 物
野球部	グローブ
陸上競技部	なし
バスケットボール部	なし
サッカー部	フットサルシューズ（室内用）、 キーパーグローブ（キーパーの場合）
ソフトテニス部	ラケット
卓球部	ラケット
バドミントン部	ラケット
剣道部	防具（面マスク、マウスガードを含む） 竹刀、剣道着

【B型（文化活動）】

○ 全ての部活動において共通する内容及び注意点について

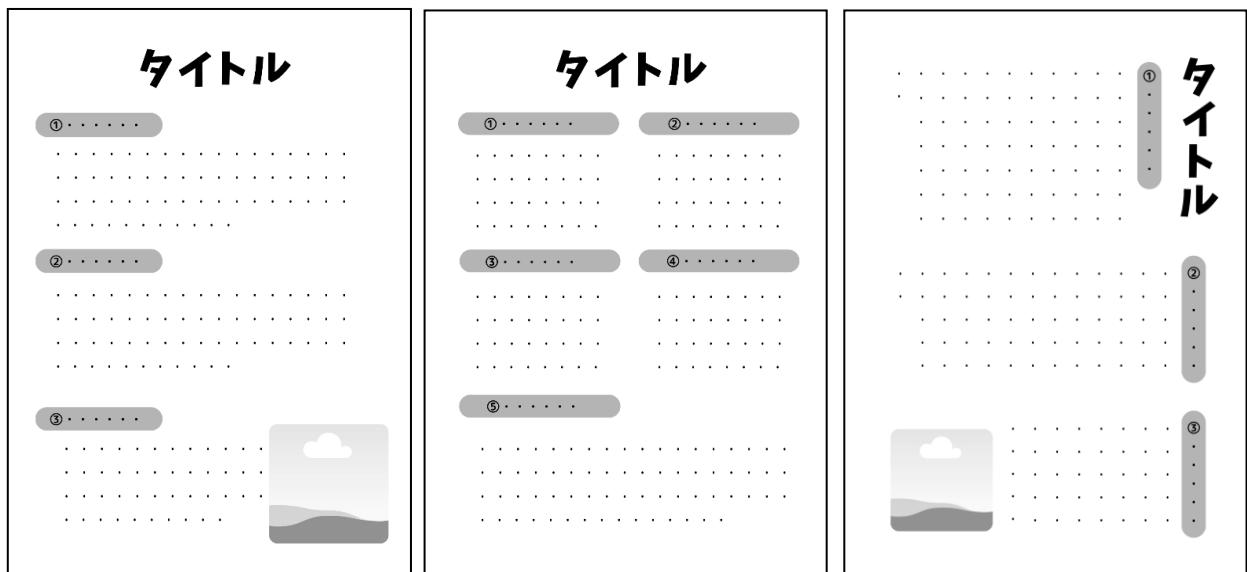
- ・全ての部活動において、パーソナルプレゼンテーション（以下「PP」という。）を実施する。
- ・PP（パフォーマンス等を含む）は、7分以内とし、その内容および適切に伝える表現力をみる。
- ・全ての部活動において、プレゼンテーションのための原稿の持ち込みは可能とする。
- ・発表中に原稿を見ても良いが、パフォーマンスも採点対象とする。
- ・作品や資料等を提示する場合、試験官との距離は約3mとする。
- ・全ての部活動において、PP開始前に準備、セッティングの時間を2分以内で設ける。
- ・PPに必要なものは、各自持参する。また、持参物の汚損は自己責任とする。

○ 入部を希望する部活動に応じた実施内容及び具体的内容・注意点、持参物について

部活動	実施内容	具体的内容・注意点	持参物
吹奏楽部	1 楽器演奏 2 プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 任意の自由曲を2分程度演奏する。 無伴奏とする。 楽曲のジャンルは問わない。 譜面台は検査会場校で準備した物を使用しても良い。 演奏前にウォーミングアップの時間を設ける。 プレゼンテーションは以下の4点について、具体的に説明する。 <ol style="list-style-type: none"> 楽曲選択の理由。 演奏の中で工夫した点。 これまでの演奏体験や経験。 入学後の部活動に対する意欲。 <p>【受験可能楽器】</p> <ul style="list-style-type: none"> フルート・オーボエ・クラリネット アルトサクソフォン・テナーサクソフォン トランペット・トロンボーン・ホルン ユーフォニアム・チューバ・スネア マリンバ 	<ul style="list-style-type: none"> 演奏楽器 (ただし、マリンバについて は、検査会場校の楽器を使用 することができる。) 楽譜
美術部	プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションは以下の3点について、具体的に説明する。 <ol style="list-style-type: none"> 自作品についてのテーマやコンセプト、表現したかった内容、工夫点等。 今まで行ってきた「美術」に関わる活動について。 入学後の部活動において、どのような作品制作を行い、どのような活動を行いたいと考えているか。 作品の現物、又は作品の全容が分かるよう にカラー印刷したもの（A4版2枚まで） を持参する。作品数は指定しない。なお、 カラー印刷したものを持参する場合は、試 験官用として2部持参する。 作品は、中学校在学中に制作したものとし、 学校内外での制作、出展歴は問わない。 	<p>1 以下のAとBのどちらか、又は両方とする。</p> <p>A：自作品現物（検査会場校において設置用に長机一台を準備する。長机を利用して立て掛けても良い。自分で持つか、置くことができるものを準備しても良い。）</p> <p>B：自作品をカラー印刷したもの</p>
よさこい部	1 よさこい演舞 2 プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 任意のよさこいの曲を2分程度で演舞し、その後プレゼンテーションを行う。 プレゼンテーションは以下の4点について、具体的に説明する。 <ol style="list-style-type: none"> 演舞曲を選んだ理由。 演舞の中で工夫したこと。 これまでのよさこいに関する体験や経験。 入学後の部活動に対する意欲。 	<ul style="list-style-type: none"> 音源（CD及びCDプレーヤー。電源を含む。） <p>※ただし、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末等の通信機器の使用は認めない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 衣装や鳴子（必要に応じて）

ドローン 科学探究部	プレゼンテー ション	<p>・以下の3点について、手書きの資料（用紙の大きさ、枚数、縦書き、横書き等の様式は自由）を作成し、この資料をもとにプレゼンテーションを行う。</p> <p>① 中学校等でどのような活動を行ってきたか。</p> <p>② 入学後の部活動では、どのような活動を行いたいか。</p> <p>③ ②の活動を通して、どのように地域社会に貢献していきたいか。</p>	・作成した手書きの資料
日本文化部 (茶道・華道)	プレゼンテー ション	<p>・以下の5点について、手書きの資料（用紙の大きさ、枚数、縦書き、横書き等の様式は自由）を作成し、この資料をもとにプレゼンテーションを行う。</p> <p>① 日本文化（茶道・華道）は自分にとって日常生活の中でどのような点で役立っていると思うか。</p> <p>② 入学後の部活動を通して、どのようなことを学び、身に付けたいか。</p> <p>③ 入学後の部活動では、どのような活動を行いたいか。</p> <p>④ 入学後の部活動を通して学んだことや身に付けたことを、将来の生活において、どのように活かしていきたいか。</p> <p>⑤ 日本文化（茶道・華道）の魅力とは何か。</p>	・作成した手書きの資料

○ 手書き資料の作成例（ドローン科学探究部・日本文化部）



- ※ 資料は見やすく作成する。活動している写真等を用いても良い。
掲示用のホワイトボードは検査会場校で準備する。

【C型（地域貢献）】

特色選抜志願理由書の内容をもとに、事前にまとめた発表原稿等を用いるなどして、
 ・自己の個性や良さ
 ・中学校で頑張ったこと
 ・将来の夢
 などをふまえ「夢に向かって」という題で、どのように地域に貢献していきたいか受験生が
 自らの考えをまとめ発表する。
 意見発表は5分以内とし、その内容および適切に伝える表現力等をみる。

⑥ 選抜資料の満点

A型・B型・C型ともに、全体の満点は600点とする。

(2) 一般選抜

調査書の審査結果及び学力検査の成績を資料とするとともに、一般選抜に係る面接（以下「一般面接」という。）の結果を併せて資料として選抜を行う。

ただし、調査書の「出欠の記録」は選抜資料としない。

① 学力検査

5教科とする。傾斜配点は実施せず、学力検査の満点は250点満点とする。

② 調査書

「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は55点満点として合計250点満点とする。

部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。

③ 一般面接

個人面接を実施する。志望の動機や将来の進路希望、自らの考えを適切に伝える表現力を確認する。面接については段階評価する。

※ なお、特色選抜と一般選抜を併願する場合は、特色面接をもって一般面接に代えるため、一般面接は受験しない。

17 学力検査、各種面接及び各種検査の日時及び会場

(1) 学力検査

① 日 時

令和8年3月4日(水) 午前9時～午後3時10分

集 合 午前8時30分

学力検査 午前9時～午後3時10分

② 日 程

9:00	9:50	10:10	11:00	11:20	12:10	13:10	14:00	14:20	15:10
国語 (50分)	休 (20分)	数学 (50分)	休 (20分)	外国語 (英語) (50分)	昼食 (60分)	理科 (50分)	休 (20分)	社会 (50分)	

③ 会 場 福島県立船引高等学校

④ 外国語（英語）の検査には、「放送によるテスト」を含む。

⑤ そ の 他

ア 受験者は3月4日(水)午前8時30分に船引高等学校検査場に集合し、係員の指示に従うこと。

イ 次のものを持参すること。

受験票、上書き、昼食、鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、コンパス、定規（ただし、分度器機能を有する定規は使用できない。）

なお、下敷き、分度器、計算機能や言語表現機能を有するもの、携帯電話等の通信機器は持ち込まないこと。

ウ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書等の電子機器類は持ち込まないこと。

(2) 特色面接・特色検査

① 日 時

令和8年3月6日(金)

集 合 午前8時30分

特色面接・特色検査 午前9時～

※終了予定時刻は、令和8年2月27日(金)までに本校のWEBサイトに掲載する。

② 会 場 福島県立船引高等学校

③ 面接方法 本要項16(1)④のとおり

④ 検査内容 本要項16(1)⑤のとおり

⑤ そ の 他

ア 受験者は3月6日(金)午前8時30分に船引高等学校検査場に集合し、係員の指示に従うこと。

イ 次のものを持参すること。

受験票、上ばき、昼食(必要となる者のみ)、鉛筆(シャープペンシルも可)、消しゴム

実技試験に必要な物(A型受験者) 本要項16(1)⑤参照

パーソナルプレゼンテーションに必要な物(B型受験者) 本要項16(1)⑤参照

意見発表に必要な物(C型受験者) 本要項16(1)⑤参照

ウ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書等の電子機器類は持ち込まないこと。

※ 特色選抜と一般選抜の併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。

(3) 一般面接

① 日 時

令和8年3月5日(木)

集 合 午前8時30分

一般面接 午前9時～

※終了予定時刻は、令和8年2月27日(金)までに本校のWEBサイトに掲載する。

② 会 場 福島県立船引高等学校

③ 面接方法 本要項16(2)③のとおり

④ そ の 他

ア 受験者は3月5日(木)午前8時30分に船引高等学校検査場に集合し、係員の指示に従うこと。

イ 受験票、上ばきを持参すること。

ウ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書等の電子機器類は持ち込まないこと。

※ 特色選抜と一般選抜の併願者は、一般面接は受験しない。

18 追検査等の実施

当該志願者が欠席した検査等を実施し、他の志願者と併せて判定する。

追検査等の対象となる志願者及び手続き等については「令和8年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」による。

(1) 追検査等の日時、日程及び会場

① 日 時

令和8年3月10日(火)

集 合 午前8時30分

学力検査 午前9時～午後2時45分

② 特色面接・特色検査、一般面接

令和8年3月10日(火)の学力検査終了後に行う。

※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。

③ 日 程

9:00 9:50 10:05 10:55 11:10 12:00 12:50 13:40 13:55 14:45

国語	休	数学	休	外国語 (英語)	昼食	理科	休	社会	特色面接・特色検査 一般面接
(50分)	(15分)	(50分)	(15分)	(50分)	(50分)	(50分)	(15分)	(50分)	

④ 会 場 福島県立船引高等学校

(2) その他

- ① 受験者は3月10日(火)午前8時30分に船引高等学校検査場に集合し、係員の指示に従うこと。ただし、追検査(学力検査)を受験せず、特色面接及び特色検査又は一般面接を受験する場合は、3月10日(火)午後2時30分に集合すること。
なお、学力検査の一部が未完了となった受験者は、未完了の教科の追検査開始30分前に集合すること。
- ② 持参物については、「17 学力検査、各種面接及び各種検査の日時及び会場」のとおりとする。
- ③ 特色選抜受験者は、上記②に加え、本要項17(2)⑤イのものを持参すること。

19 選抜結果発表

WEB出願システムにより、選抜結果(合格・不合格・出願取消、合格した選抜及び学科)の発表を行う。

【選抜結果発表期間】

令和8年3月16日(月)午後1時から令和8年3月24日(火)午後5時まで

- (1) 志願者は、WEB出願システムにより自身の選抜結果を確認する。
- (2) 選抜結果発表期間の初日となる3月16日(月)は、午後1時以降に、WEB出願システムを利用できない志願者への配慮として、合格者一覧を船引高等学校生徒昇降口に掲示する。
- (3) 3月16日(月)午後1時から3時までの間に、合格者に対して合格通知書(様式13号)を船引高等学校生徒昇降口で交付するので、受験票を持参の上、来校すること。
- (4) 提出書類等の記載内容に事実と相違している点が認められたときは、合格を取り消す場合がある。

20 学力検査結果の提供

前期選抜の学力検査(追検査を含む。)受験者に対し、WEB出願システムにより、本人の各教科の得点と5教科の合計得点の情報を提供する。

なお、対面、電話、はがき等による請求は受け付けない。

【学力検査結果提供期間】

令和8年3月16日(月)午後2時から令和8年3月24日(火)午後5時まで

21 その他の

- (1) 選抜の一部が未完了となった者の取扱い

選抜の一部が未完了となった者の取扱いは次のとおりとする。

なお、インフルエンザ等感染症罹患及び体調不良等により別室で受験をした者で、選抜の一部が未完了となった者も含む。

① 追検査等の対象となる志願者

「令和8年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」に定めるところにより、「一部未完了となった選抜の意思連絡書」(様式14号)を令和8年3月6日(金)午後4時までに本校事務取扱者へ提出する。

② 追検査等の対象とならない志願者

受験した内容のみで合否判定を行う。

- (2) 前期選抜で不合格となった者についての取扱い

前期選抜で不合格となった者が、後期選抜に出願するときは、「令和8年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」の定めるところにより、新たに出願する。

- (3) 入学辞退の手続

合格者のうち、入学を辞退する者は、入学辞退届(様式16号)を中学校長を通して本校事務取扱者に提出する。

ただし、中学校卒業者及び卒業見込の者以外の者については、直接、本校事務取扱者に提出する。

なお、納付した入学検定料及び高等学校に提出した書類等は返還しない。

- (4) 障がい等のある志願者に対する配慮は、「令和8年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」に定めるところによる。

提出する書類は次のとおりとする。

① 中学校卒業者及び卒業見込の者

原則として年内に、志願者は、中学校長を通して、「受験上の配慮申請書」(様式17号)を、本校事務取扱者に提出する。その際、中学校長は、中学校における「生活・学習の様

子、配慮等に関する説明書」（様式18号）と本校事務取扱者が必要と判断した場合には診断書等も併せて提出する。

② 上記①以外の者

原則として年内に、船引高等学校に問い合わせること。

- (5) 本要項に記載されていないことについては、「令和8年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」を確認の上、船引高等学校に問い合わせること。